

鬼王丸と仲良く触れ合う節分

◎「鬼王丸」から八勺升のプレゼント



2月2日、「鬼王丸」が近永保育所とさくら保育所を訪れ、年長児に「鬼願成就」と書かれた八勺升と節分豆を贈りました。

この贈り物は、毎年森の三角ぼうしが園児らを招いて実施していた節分イベントが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止となったことから企画されました。鬼王丸が保育所に現れると園児たちは、大興奮。鬼王丸から一人ひとりに升と豆が手渡され、園児たちは、笑顔を見せたり、少し怖がったり、さまざまな反応を見せながら「ありがとう」と感謝を伝えていました。



県内20市町が繋がる舞台作品

◎「かなしきデブ猫ちゃん」実写版撮影



1月6日、明星草庵で愛媛新聞連載創作童話「かなしきデブ猫ちゃん」の実写版スピノフ作品「まるっと愛媛 マルとアンナの愛顔道中 鬼北町編」の撮影がありました。

これは坊ちゃん劇場が県内20市町を映像の力を借りながら1つの舞台作品を作る企画。鬼北町編では、武左衛門をテーマに撮影が行われ、町民13人が農民の格好をして出演しました。完成した動画は、砥部町で開催されたイベントで披露され、各自治体のPR動画としても活用される予定です。

夢中になって楽しむ切り絵の魅力

◎たかのす学級 切り絵教室



1月7日、泉公民館でたかのす学級切り絵教室が開催され、泉小学校5、6年生が参加しました。

教室では、長年さまざまな切り絵を制作している茂浦口政雄さんが講師となり、子どもたちに紙を上手に切り抜くコツを教えました。子どもたちは、動物やディズニーキャラクターなどさまざまな絵の中からお気に入りの絵を選択し、アートナイフを使って切り絵に挑戦。細かい作業に悪戦苦闘しながらも黙々と紙を切り抜いていき、切り絵の魅力を感じていました。